

幼児・児童期の教育 スムーズにつながる

永平寺町でフォーラム

幼児期と児童期をスムーズ
につなぐ教育を考えるフォー
ラムが26日、永平寺町の県立
大永平寺キャンパスで開かれ



幼児期に必要な教育を
テーマに講演する北野
准教授 = 26日、永平寺
町の県立大永平寺キャン
パス

た。神戸大大学院人間発達環
境学研究科の北野幸子准教授
が講演し、「幼児期は『でき
た』『できない』をターゲッ
トにせず、子どもの心の動き
を大切に」と強調した。

県が2015年度から取
り組む「学びをつなぐ希望
のバトンプロジェクト」の一
環。県内の保育士や幼稚園教

諭、小学校教諭ら約700人
が熱心に耳を傾けた。
北野准教授は、自尊心や

好奇心、人・モノへの関心な
ど、非認知的能力を幼児期
の遊びや生活の中で体験的
に育むのが重要と指摘。結
果として「言葉や数理認識な
ど、小学校で必要な認知的
能力が身に付いてくる」と伝
えた。

小学校教育に円滑に接続す
るため幼児期までに育ってほ
しい姿として▽自立心▽共同
性▽言葉による伝え合い―な
ど10項目を紹介。到達度を数
値化して評価するものではな
く、「子どもの育ちを言葉で
説明するためのキーワードの
よつなもの」とした。

フォーラムでは、県が認定
する市町幼児教育アドバイザー
による取り組み報告もあっ
た。
(大久保直輝)